

米沢市教育委員会
教育長 土 屋 宏 様

米沢市立学校適正規模・適正配置等
塩井小学校区地元代表者協議会
会 長 高 橋 伸 一

塩井小学校の統合のあり方についての意見

令和5年2月6日付け教学第1500号で依頼のありました標記のことについて、慎重に協議を行い塩井小学校区地元代表者協議会としての意見をとりまとめました。

つきましては、令和9年度の塩井小学校、広幡小学校及び六郷小学校の統合による新たな統合小学校の開校に向けた準備作業を進めるにあたっては、本意見書の趣旨を十分にふまえていただき、統合小学校における子ども達の学校生活がより豊かで実りあるものとなるよう取り組んでいただくことを切望します。

記

1 塩井小学校の統合のあり方について

- (1) 統合小学校までの通学路には歩道がなく非常に危険な箇所があることから、スクールバスについて検討していただきたい。
- (2) 子ども達の学校活動を支援する組織（教育後援会等）のあり方について、地区、小学校及びその他関係者が集まって話し合いができる環境づくりのための支援をお願いしたい。
- (3) 塩井小、広幡小及び六郷小の各小学校の子ども達が、不安なく新しい統合小学校の生活に入れるよう事前の交流を積極的に行っていただきたい。
- (4) 統合に向けて、子ども達だけでなく保護者同士が仲良くなることが大切であることから、各小学校のPTA同士の交流についても支援をお願いしたい。
- (5) 統合に関わりのある学年の子ども達の保護者の意見を聴けるように工夫してもらい保護者の不安の解消に努めてほしい。

2 統合にあたってのその他意見等について

- (1) 地域の行事への小学校の参画や児童の参加について、統合後もこれまで同様に御理解と御配慮をお願いしたい。
- (2) 統合に向けて、子ども達だけではなく大人が前向きな気持ちになることも大事であることから、地域への情報発信について、コミュニティセンターとも連携して取り組んでいただきたい。
- (3) 統合小学校の開校にあわせて、現在の各地区の学童クラブが協力して一つの学童クラブを組織するために取り組んでいることから、3つの学童クラブ共同で要望書を提出している学校施設の中での学童クラブ運営について、実現に向けた支援をお願いしたい。
- (4) 子ども達の健全育成、体育の向上に貢献するため塩井ファイヤーアスリートクラブの活動を継続することとなったことから、現在の塩井小学校と同様に、新たな統合小学校が保有することになる各種競技種目の用具や備品等の使用について御配慮いただきたい。
- (5) 現塩井小学校の体育館及びグラウンドについて、塩井小学校の閉校後においても地域の社会教育活動や塩井ファイヤーアスリートクラブ活動等を行う場として利用できるよう御配慮いただきたい。
- (6) 統合小学校の校名については、地域住民や塩井小学校の卒業生など、地域にゆかりのある方々の意向も反映できるような選定方法としてほしい。また、校章や校歌を制作するにあたっては、地域へも情報発信しながら進めてほしい。